

ACCESS My Class

アクセス マイクラス

尾花沢小学校
6年1組(23人)



※撮影のため、一時的にマスクを外しています。

先生からのひとこと

高橋 奈緒美 先生

個性あふれる23人が集まりました。「嬉しい時には、みんなで拍手！ 苦しい時にはみんなで応援！」が合言葉です。一緒に、居心地のいい素敵なワンダーランドを創りましょう。

「6年生、最高!!」
6年1組では、ピー玉貯金をしています。宿題やカードの提出、給食の残さいゼロなど、当たり前前のご活動です。100個たまるとお楽しみがあるので、みんなで声をかけあつてがんばっています。
学級のテーマは「オクラなつこつ」です。どんなことにも粘り強く挑戦し、一人ひとりが輝くスターになるぞ！という願いを込めました。小学校生活最後の1年間を、仲間と一緒に思いっきり楽しみます。



尾花沢小6年
齊藤 瑛太 さん
(臈気)



地域おこし協力隊 奮闘記

グースカフェ
Facebook



グースカフェの最新情報や徳良湖の風景などを掲載しています。ぜひご覧ください。

「白鳥たくさんいたよ」など話題を提供してくれる徳良湖。今年は築堤100周年のアニバーサリーですが、コロナ禍なのでみんなで集まるのお祝いは叶いません。ぜひ身近なご家族やご友人とそと徳良湖にお祝いしにいらしてください。
そしてグースカフェでゆっくりしていただく。
徳良湖を一望できる窓際の席がおすす



▲クリームチーズのなめらかプリンを食べながら徳良湖でのんびり過ごしませんか？

徳良湖の桜が満開の今日、4月21日にこの記事を書いています。尾花沢に来て3回目の長く雪の多い冬を過ごし、白鳥たちと別れを告げた頃、ちょうど桜が咲き始めました。徳良湖オートキャンプ場もオープンして、お花見に、お散歩にと、徳良湖を訪れる方は日に日に増えています。
グースカフェがオープンしてから、休みの日以外は徳良湖を眺めて過ごしていますが、季節の移ろいをこんなに身近で感じることができて贅沢だなぁと思つこともしばしば。
お客さんとの会話でも「桜が咲いてきたね」とか「白鳥たくさんいたよ」など話題を提供してくれる徳良湖。今年は築堤100周年のアニバーサリーですが、コロナ禍なのでみんなで集まるのお祝いは叶いません。ぜひ身近なご家族やご友人とそと徳良湖にお祝いしにいらしてください。
そしてグースカフェでゆっくりしていただく。
徳良湖を一望できる窓際の席がおすす

徳良湖で迎える
3度目の春



久保田 隊員

ABESA あくあく子育て Q&A

こんなとき、どうしてますか？

子育てをする中でよくあるお悩みについて、他の家庭ではどのように対処しているかを紹介し



お悩み
子どもの起きる時間が早いです。寝る時間を遅くしたり、お昼寝の時間を調整しても、家族で1番早く起きてしまします。光が目に入ると目覚めてしまうのかと思ひ、遮光カーテンも導入しましたが、効果なしでした。

先輩ママの経験①
子どもに生活リズムを合わせました。子どもが寝る時間に寝て、起きたら起きて、お昼寝の時間も合わせました。朝は、遊んだり、YouTubeや録画したテレビを隣で一緒に見たりしました。3歳くらいから、普通の時間に起きるようになりました。

先輩ママの経験②
お弁当を作る時に、起こさないように静かに布団を抜け出しても、ついでに一緒に起きるので、おんぶしながら作業しました。保育園に入ってからリズムができてくると、普通の時間に起きるようになりました。

※毎朝、早起きするのは大変！ABESAに通う約半数のお母さんがこのお悩みを経験しているようです。一方、朝全然起きなくて起こすのに苦労しているお母さんも同じくらいいました。子どもは、他の家族の生活リズムに合わせる傾向が少しあるようです。(ABESAを利用してママたちにお話を聞きました。)

春を告げる桜に代わり、徳良湖畔のイヌツツジが咲き誇る季節になりました。徳良湖は5月27日に築堤100周年を迎えます。ゴールデンウィークに予定されていた徳良湖まつりや記念事業は新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ、残念ながら延期となりましたが、少しでも早く感染拡大が収束に向かうことを祈念し、開催する際は市民の皆様と盛大にお祝いしたいと考えておりますので、今しばらくお待ちいただけます。
県内でも新型コロナウイルスの変異株が確認され、不安な状況が続いておりますが、4月28日から本市でも新型コロナウイルスワクチンの接種が始まりました。一度に十分なワクチン量を確保できないため、市民の皆様にはお待ちいただき大変ご迷惑をおかけしております。希望される方全員が接種できます。地域毎に順次進めていきますので、ご理解ご協力のほど、よろしくお願ひします。
さて、「脱炭素社会」という言葉を最近よく耳にします。地球温暖化の原因、二酸化炭素排出量ゼロ(ゼロカーボン)を全世界共通のテーマとして目指しているものであり、本市でも5月6日に尾花沢小学校の6年生と一緒に「ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。取り組みの一つとして、5月から市内の小中学校に供給する電力が、環境に優しい再生可能エネルギーで発電した電力に変わりました。ご家庭や企業においても電気の節約に取り組んでいただくなど、皆さんと一緒に環境に優しい社会をつくっていきましょう。



市長コラム

尾花沢市長 菅根 元雄